

# 東海カード会員だより

2023年6月1日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または学園校友ユニットへ…

1. 5月28日 (日) 同窓会京都支部総会  
11:00 京都タワーホテル
2. 6月4日 (日) 東欧会総会  
14:00 REGALO 浜松町駅前店
3. 6月17日 (土) 同窓会東京三多摩支部総会  
時間・場所未定
4. 6月17日 (土) 広島県白鷗会総会並びに講演会  
14:00 リーガロイヤルホテル広島
5. 6月18日 (日) 千葉県白鷗会総会  
11:00 場所未定

## 東海大学オフィシャルサイトより抜粋

### 本田教授のゼミが観光リーフレット「大学生が紹介！見どころづくりの湘南サイクリング旅」を作成しました

観光学部観光学科の本田量久教授の研究室に所属する学生11名が、観光リーフレット「湘南エリア旅なびガイド特集版 大学生が紹介！見どころづくりの湘南サイクリング旅」を作成しました。本件は神奈川県湘南地域県政総合センターとの連携事業で、昨年5月からはじめた資料収集や現地調査をもとにリーフレットを作成し、今年2月に2万部が完成。平塚市、茅ヶ崎市、大磯町の役場や観光協会などで配布されているほか、県のホームページでも紹介されています。

学生たちは、「新たな観光の核づくり」を目指して湘南キャンパスが位置する平塚市と、茅ヶ崎市、大磯町の3つの地域を紹介。「有名な観光地ではなく、地域住民がおすすめるスポットを掲載しよう」と1カ月間の事前調査を経て、6、7月の間に、実際にレンタサイクルに乗って、個性的なカフェや自然あふれる公園、歴史的建造物などを訪れました。それぞれ30～40分で回れるコースを設定し、湘南地域や歴史的建造物に関する文献や資料を読み込んで、約20カ所を文章と写真で紹介しました。

中心になって学生をまとめた呉明顕さん(4年次生)は、「これまでコロナ禍でかなわなかったフィールドワークがようやくできてうれしかった。現地住民との交流を通して、インターネットや文献資料による調査だけではわからなかった情報を得られました」とコメント。本田教授は、「学生たちには自分たちの視点だけで構成するのではなく、しっかりと情報の裏付けを取り、正確性のあるものを作成してほしいと指導してきました。積極的に作業に取り組んだことで、将来設計も含めて非常にいい経験を積んでくれたと感じています」と話していました。昨年の春セメスターに、キャンパス間留学制度を利用して本学科で勉強していた熊本キャンパスにある経営学部観光ビジネス学科の長友壮哲さん(4年次生)もリーフレット作成に参加。「どちらも同じ観光を扱う学科ですが、観光政策などを専門的に学ぶ観光学科では、より多角的な視点を得られると思いキャンパス間留学を決断しました。『湘南』が具体的に神奈川県内のどこにあるのかすらわからない状態で参加しましたが、知れば知るほど魅力的な地域でした」と話しました。

なお、リーフレットは神奈川県ホームページにも掲載されています。

[https://www.pref.kanagawa.jp/documents/11936/tabinaivi\\_shonancycling.pdf](https://www.pref.kanagawa.jp/documents/11936/tabinaivi_shonancycling.pdf)

(裏面へ続く)

## スポーツレジャー・マネジメント学科の学生が、「JAL ふるさとワーキングホリデー」に参加しました

体育学部スポーツレジャー・マネジメント学科2年次次生の清太陽さんと中園翔太さんが、2月上旬から3月中旬にかけて行われた日本航空主催の「JAL ふるさとワーキングホリデー」に参加しました。同プロジェクトは、地方活性化や「田舎暮らし」に興味のある若者を対象とした地方創生プログラムで、参加者は人手不足の地域に滞在しながら農作業などに取り組み、地域住民と交流しながら暮らしを体感するものです。参加者には学びの機会が提供され、地域の課題解決を支援しながら関係人口の拡大にもつなげることを目的としています。

清さんは、2月5日から18日まで秋田県藤里町を訪問。世界自然遺産・白神山地のふもとに位置する同町で、白神山地世界遺産センターや町営スキー場など施設を見学。公共施設周辺で雪かきや清掃活動などにも取り組み、「町の人たちはとても温かく、どんなときでも優しく話しかけてくれました。都会では近隣住民同士の交流がどんどんと希薄になっていますが、住民同士が互いに支え合い、笑い合える町内の雰囲気はかつて日本中にあったものだと思うので、若い世代も大切にしなければならぬと感じました」と振り返りました。

中園さんは、2月26日から3月11日にかけて岩手県八万平市に滞在。「クリーンエネルギーを生かしたサステナブルな農業を学ぶ」をテーマに、地熱発電の熱水を利用した温室ハウスで育てるトマトやバジル栽培など地域独自の農業を体験したほか、八万平温泉郷で地域の観光業についても学びを深めました。「スキーで有名な八万平ですが、ほかにも美しい景色やおいしい特産品が数多くありました。満天の星空を見上げながら入れるサウナもあり、うまく活用できれば日本中から多くの人が集まるようにも感じました。日本中にはまだまだ同じような土地があると思うので、自分でも足を運びながら興味のあるスポーツツーリズムの学びに生かしていきたい」と話しています。

2人の指導に当たる松浪稔教授は、「非日常の生活を送る中で視野も広がり、一歩を踏み出すことで自分たちの大学生活をさらに充実させることができると体感できたのは非常に大きな経験です。ぜひ今後も貴重な経験を積み重ね続けてほしい」と語りました。

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jp のドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net/>

## インターネットホームページについて

URL : <https://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<https://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学学園校友会 (校友会・白鷗会・同窓会) 事務局  
学校法人東海大学理事長室 (学園校友・広報政策課)  
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-10-2 TEL 03-3467-2211 (代表)  
E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

東海大学後援会事務局  
東海大学学長室 (後援会担当)  
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)  
E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)